

十勝川 排水準備計画書に基づく排水ポンプ車等設置訓練を実施しました

概要 要：洪水時に円滑かつ迅速な排水を行なうために昨年度作成した排水準備計画書に基づき、十勝川と利別川の合流点箇所において排水ポンプ車等の現地配置訓練を実施した。

実施日：令和元年7月18日(木) 10:00～15:00

参加者：帯広開発建設部、災害対策用機械運転協定業者4社、維持業者1社

災害対策用車両：排水ポンプ車4台、25tクレーン1台、照明車2台、待機支援車1台

排水ポンプ車等設置訓練確認内容

確認事項1：排水ポンプ車等の現地進入路・移動経路の確認

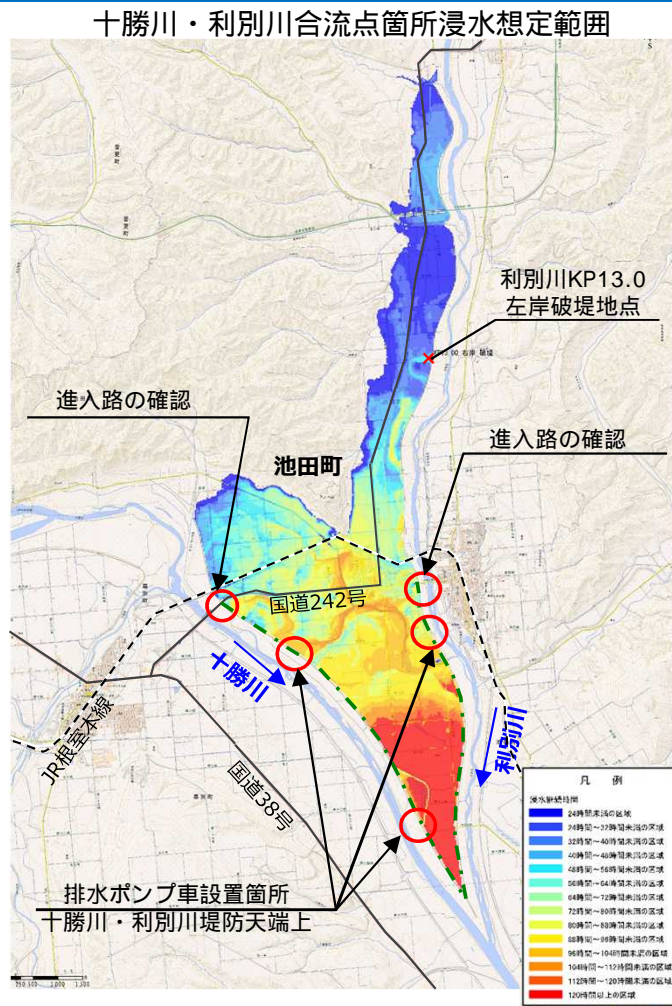
・ポンプ車設置の際の堤防天端への出入り及び想定移動経路について通行可能な状況にあるか確認。

確認事項2：排水ポンプ車等の設置

・堤防天端上で実施するポンプ車等の配置位置、設定したクレーン車及び給油車の配置間隔の妥当性（過不足）を現地作業において確認。

確認事項3：ホースブリッジの構造確認

・排水作業実施の際は堤防天端に排水ホースを横断させる必要がある。簡易的な土嚢での排水ブリッジの構造確認。
また、既存排水ホースブリッジを使用した設置方法等の確認



排水ポンプ車等設置訓練実施状況



現計画の進入経路、配置で問題ない事を確認。
大型車両の設置は降雨状況を考慮し舗装側の設置が望ましいとの意見あり。



ホースブリッジの構造について、大型車両通行の際の課題が確認できた。
災害発生時に簡易な構造かつ入手可能な資材を用いての構造を再検討が必要。
今後、再検討内容を現地訓練にて確認し、準備計画書に反映予定